

SPECIAL TOPICS

西原高校で自転車鍵掛け甲子園という活動をしているというウワサが!いったいどんな活動なんだろう?!

これは行かねば…
ということで西原高校へ。

出迎えてくれたのは、2年7組の生徒さん。
自転車鍵掛け甲子園とは…

県内高校を対象に自転車利用台数の規模別で開催されている浦添警察署の取り組みの一貫。高校に駐輪された自転車の施錠状況や防犯登録状況を警察官が抜き打ちで調べ、市場率や登録率をチェックしている取り組みとか。



チェック表を先生から受け取り、早速駐輪場に停めてある自転車のチェックへ。



「自転車鍵掛け
甲子園通信」で各クラスに活動内容を報告

自転車通学していない子達も含めこの活動に関わることで、1台では見えなかったことも、これだけの台数を見てみると気づきが多いようで、学内外問わず、防犯意識を高める取り組みになってほしいと思っています。朝は急ぎがちですが、1、2分の気持ちの余裕を持つことで鍵を掛けることができ、防犯に繋がる。また、自転車に乗らない生徒も、「鍵かからないよ!」と声を掛け合ったりすることができる。この活動を通して自らの行動に繋げて欲しいと思います。

生徒指導部 新垣先生

1人、1人、役割分担を決め、全自転車をチェックしていきます。その日の台数は**104台**。(いつもは200台近くあります。)

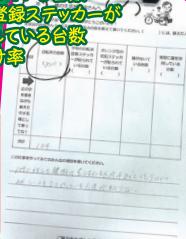
学校の自転車登録と防犯登録のステッカーは?

力がはついてる?
かかってる?

西原高校では、6月から生徒自身に防犯対策を意識させるべく、毎週担当クラス(生活班)を決め、下記の項目をチェックしているそうです。

★自転車の台数

- ★鍵がついている台数
- ★実際に鍵を使用している台数
- ★学校の登録ステッカーが貼られている台数
- ★防犯登録ステッカーが貼られている台数
- ★鍵掛け率



丁寧に確認しながら、チェックシートを埋めています。

チェックした後は、全員で活動した中で気が付いたことや感想を記入していくよ。

★鍵をかけていない人が多くて不安になった
★見えにくい場所にステッカーが貼られていることが多い

★本校練習に並べられているけど、その辺に置いてたりしている自転車があるのが気になる
★雨の日でも自転車投稿の生徒が意外に多かった。傍流の方が純な自転車や倒れている自転車もあって、直した方がいいと思った



感想

駐輪場に綺麗に並んでいる自転車をみると、鍵も掛かっているように感じていましたが、チェック項目に沿って自転車を見てみると、鍵が掛かっていないなど、生徒の皆さん同様気づく点の多さにビックリしたガクアル!学びの多い取材になりました。

生徒さんの真剣な姿、先生の生徒達にとって気づきのある学びの場にしたいという想いに感動しました!取材対応ありがとうございました(ーー)



西原高校の取り組みを聞いて、警察の方も自転車鍵掛け甲子園の取り組みと一緒にやって下さったそう。